STANDARD
TOKYO

２０２６年１１月１０日

各　　位

会 社 名　　セ ン コ ン 物 流 株 式 会 社
代表者名　　代表取締役会長兼社長　久保田 賢二
（コード：9051　東証スタンダード市場）
問合せ先　　専務取締役
管理本部長　　柴 崎 敏 明
（TEL. 022－382－6127）

（訂正・数値データ訂正）「2025年３月期 第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正に関するお知らせ

当社は、2025年２月12日に開示いたしました「2025年３月期 第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の内容と理由

訂正の内容と理由につきましては、別途、本日（2026年11月10日）付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は＿線を付しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以 上

2025年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年２月12日

上 場 会 社 名　　センコン物流株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　9051　　URL https://www.senkon.co.jp
代　　表　　者　(役職名)　代表取締役社長　　(氏名)　久保田　賢二
問合せ先責任者　(役職名)　専務取締役管理本部長(氏名)　柴崎　敏明　　TEL　022-382-6127

配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

(百万円未満切捨て)

１．2025年３月期第３四半期の連結業績（2024年４月１日～2024年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年３月期第３四半期	13,930	8.8	629	33.7	651	34.4	401	51.5
2024年３月期第３四半期	12,802	5.5	470	△22.8	484	△28.3	264	△38.8

(注) 包括利益 2025年３月期第３四半期　425百万円(　20.8%) 2024年３月期第３四半期　352百万円(△20.0%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年３月期第３四半期	80.54	―
2024年３月期第３四半期	52.87	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年３月期第３四半期	19,385	6,068	29.9
2024年３月期	18,051	5,710	30.2

(参考) 自己資本 2025年３月期第３四半期　5,788百万円　2024年３月期　5,449百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年３月期	―	7.50	―	7.50	15.00
2025年３月期	―	7.50	―		
2025年３月期(予想)				7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2025年３月期の連結業績予想（2024年４月１日～2025年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,200	3.7	815	66.9	825	60.2	530	59.0	106.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年３月期３Ｑ	5,651,000株	2024年３月期	5,651,000株
②　期末自己株式数	2025年３月期３Ｑ	671,339株	2024年３月期	665,739株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2025年３月期３Ｑ	4,983,653株	2024年３月期３Ｑ	5,010,721株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）３ページ「（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要が増加するなど、緩やかな景気回復基調が続いているものの、エネルギーや原材料価格の高止まり及び円安による物価上昇の常態化に加え、欧米における高い金利水準や中国経済の低迷、中東情勢等の地政学的リスクの高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような経営環境のなかで当社グループは、引き続き各事業分野において社会環境等の変化や顧客ニーズに対応したソリューション型の営業活動及びＣＳ（顧客満足度）活動を展開するとともに、継続した３ＰＬ（企業物流の包括的受託）事業、アウトソーシング事業、フォワーディング事業、レコードマネジメントサービス事業及びトランクルーム事業の専業化に注力し、各事業分野における新たな領域での戦略を推進しながら、事業の伸長に努めてまいりました。

この結果、当第３四半期連結会計期間の営業収益は、運送事業において精密機械等の輸送量及び倉庫事業において食品・米穀等の受注高が増加したことに加え、乗用車販売事業においては半導体等の供給不足がほぼ解消され、自動車メーカー側の生産活動の正常化が進んだことにより、新車及び中古車販売台数が増加し、また、サービス部門（車検・点検修理等）の取扱いも堅調に推移したことにより、13,930百万円（対前年同四半期比108.8%）となりました。利益面におきましては、増収効果などにより、営業利益は629百万円（対前年同四半期比133.7%）、経常利益は651百万円（対前年同四半期比134.4%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は401百万円（対前年同四半期比151.5%）となりました。

なお、事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

①　運送事業

運送事業につきましては、精密機械及び建設関連貨物等の輸送量が増加したことなどにより、営業収益は3,624百万円（対前年同四半期比103.9%）となりました。営業利益は、増収効果と自社トラック輸送の粗利益率が向上したことなどにより、137百万円（対前年同四半期比426.7%）となりました。

②　倉庫事業

倉庫事業につきましては、食品・米穀及び農業機械等の受注高が増加したことなどにより、営業収益は3,119百万円（対前年同四半期比107.7%）となりました。営業利益は、増収効果と既設倉庫のメンテナンス費用が減少したことなどにより、614百万円（対前年同四半期比111.0%）となりました。

③　乗用車販売事業

乗用車販売事業につきましては、半導体等の供給不足がほぼ解消され、自動車メーカー側の生産活動の正常化が進み、新車及び中古車販売台数が増加したことに加え、サービス部門（車検・点検修理等）の取扱いも堅調に推移したことにより、営業収益は6,918百万円（対前年同四半期比115.4%）となりました。営業利益は、増収効果により、328百万円（対前年同四半期比155.8%）となりました。

④　再生可能エネルギー事業

再生可能エネルギー事業につきましては、新たに小型風力発電設備（４基）が稼働しましたが、太陽光発電において東北電力管内での出力制御が影響し、営業収益は175百万円（対前年同四半期比96.9%）となりました。営業利益は、減収の影響と太陽光発電設備のメンテナンス費用の増加及び落雷による小型風力発電設備の修繕などにより、42百万円（対前年同四半期比67.5%）となりました。

⑤　その他の事業

その他の事業につきましては、不動産事業において販売物件及び仲介手数料が減少したことなどにより、営業収益は164百万円（対前年同四半期比53.6%）となりました。営業損益は、減収の影響と採石事業において在庫製品の簿価切り下げ及び損益分岐点に到達するまでの販売数量を確保できなかったことなどにより、83百万円の損失（前年同四半期は０百万円の利益）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて7.4％増加し、19,385百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べて20.6％増加し、6,838百万円となりました。これは、現金及び預金が1,053百万円増加したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.3％増加し、12,546百万円となりました。これは、有形固定資産が142百万円増加したことなどによります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.9％増加し、13,316百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べて5.9％増加し、7,326百万円となりました。これは、短期借入金が251百万円増加したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて10.5％増加し、5,989百万円となりました。これは、長期借入金が603百万円増加したことなどによります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.3％増加し、6,068百万円となりました。これは、利益剰余金が326百万円増加したことなどによります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年３月期通期の連結業績予想につきましては、2024年11月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、修正が必要とされる場合は速やかに公表いたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,129,229	3,182,809
受取手形及び営業未収入金	1,781,524	1,805,828
商品	1,260,338	1,357,407
仕掛品	248,728	213,731
貯蔵品	16,375	20,530
その他	287,361	307,301
貸倒引当金	△51,958	△49,206
流動資産合計	5,671,598	6,838,402
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,462,799	2,700,987
機械装置及び運搬具（純額）	1,636,022	1,597,833
土地	5,846,264	5,846,264
建設仮勘定	3,240	1,815
その他（純額）	240,976	184,891
有形固定資産合計	10,189,302	10,331,790
無形固定資産	67,056	59,794
投資その他の資産		
その他	2,663,113	2,689,718
貸倒引当金	△539,478	△534,573
投資その他の資産合計	2,123,634	2,155,145
固定資産合計	12,379,993	12,546,731
資産合計	18,051,592	19,385,133

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,498,989	1,561,486
短期借入金	1,536,140	1,787,359
1年内返済予定の長期借入金	2,187,073	2,063,154
リース債務	163,376	159,866
未払法人税等	69,665	167,448
賞与引当金	127,594	45,064
役員賞与引当金	20,000	－
その他	1,318,360	1,542,610
流動負債合計	6,921,200	7,326,988
固定負債		
長期借入金	4,259,385	4,862,798
リース債務	514,971	445,037
役員退職慰労引当金	326,049	354,263
退職給付に係る負債	213,045	228,021
資産除去債務	50,548	50,548
その他	56,352	48,690
固定負債合計	5,420,352	5,989,360
負債合計	12,341,552	13,316,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,262,736	1,262,736
資本剰余金	1,136,978	1,136,978
利益剰余金	3,428,592	3,755,199
自己株式	△485,526	△490,693
株主資本合計	5,342,781	5,664,221
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113,905	132,370
為替換算調整勘定	△3,598	△4,778
退職給付に係る調整累計額	△3,678	△3,459
その他の包括利益累計額合計	106,628	124,132
新株予約権	－	12,878
非支配株主持分	260,629	267,553
純資産合計	5,710,039	6,068,785
負債純資産合計	18,051,592	19,385,133

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2023年４月１日 至 2023年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年12月31日）
営業収益	12,802,405	13,930,514
営業原価	10,525,197	11,262,221
営業総利益	2,277,207	2,668,293
販売費及び一般管理費	1,806,350	2,038,746
営業利益	470,856	629,547
営業外収益		
受取利息	9,032	8,673
受取配当金	11,361	14,345
受取保険金	21,939	8,696
投資有価証券売却益	－	7,512
為替差益	1,761	2,024
その他	27,531	40,695
営業外収益合計	71,627	81,947
営業外費用		
支払利息	44,988	49,211
その他	12,833	11,025
営業外費用合計	57,822	60,236
経常利益	484,660	651,258
特別利益		
固定資産売却益	6,888	10,542
貸倒引当金戻入額	7,704	7,704
その他	2,663	－
特別利益合計	17,255	18,246
特別損失		
固定資産売却損	17,915	－
固定資産除却損	20,562	9,125
関係会社出資金評価損	1,200	－
災害による損失	14,765	－
特別損失合計	54,442	9,125
税金等調整前四半期純利益	447,473	660,379
法人税、住民税及び事業税	122,247	243,114
法人税等調整額	40,271	8,977
法人税等合計	162,519	252,092
四半期純利益	284,953	408,287
非支配株主に帰属する四半期純利益	20,025	6,924
親会社株主に帰属する四半期純利益	264,927	401,363

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2023年４月１日 至 2023年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年12月31日）
四半期純利益	284,953	408,287
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67,955	18,465
為替換算調整勘定	△691	△1,180
退職給付に係る調整額	151	219
その他の包括利益合計	67,415	17,503
四半期包括利益	352,368	425,790
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	332,342	418,866
非支配株主に係る四半期包括利益	20,025	6,924

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　2023年４月１日　至　2023年12月31日)

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント						調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	運送事業	倉庫事業	乗用車販売事業	再生可能エネルギー事業	その他の事業	計		
営業収益								
運送	3,488,214	―	―	―	―	3,488,214	―	3,488,214
倉庫保管	―	1,758,638	―	―	―	1,758,638	―	1,758,638
倉庫荷役	―	716,980	―	―	―	716,980	―	716,980
乗用車販売	―	―	4,783,558	―	―	4,783,558	―	4,783,558
修理等サービス	―	―	1,204,972	―	―	1,204,972	―	1,204,972
売電	―	―	―	180,859	―	180,859	―	180,859
卸売	―	―	―	―	85,560	85,560	―	85,560
その他	―	397,306	―	―	186,315	583,621	―	583,621
顧客との契約から生じる収益	3,488,214	2,872,925	5,988,530	180,859	271,875	12,802,405	―	12,802,405
外部顧客への営業収益	3,488,214	2,872,925	5,988,530	180,859	271,875	12,802,405	―	12,802,405
セグメント間の内部営業収益又は振替高	510	23,086	7,406	―	34,535	65,537	△65,537	―
計	3,488,724	2,896,012	5,995,936	180,859	306,410	12,867,943	△65,537	12,802,405
セグメント利益又は損失(△)	32,248	553,274	210,982	62,554	684	859,744	△388,888	470,856

（注）１　セグメント利益の調整額△388,888千円は、セグメント間取引消去△8,394千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△380,493千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　2024年４月１日　至　2024年12月31日)

１．報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	運送事業	倉庫事業	乗用車販売事業	再生可能エネルギー事業	その他の事業	計		
営業収益								
運送	3,624,125	―	―	―	―	3,624,125	―	3,624,125
倉庫保管	―	1,860,824	―	―	―	1,860,824	―	1,860,824
倉庫荷役	―	730,733	―	―	―	730,733	―	730,733
乗用車販売	―	―	5,571,471	―	―	5,571,471	―	5,571,471
修理等サービス	―	―	1,337,827	―	―	1,337,827	―	1,337,827
売電	―	―	―	175,203	―	175,203	―	175,203
卸売	―	―	―	―	―	―	―	―
その他	―	503,410	―	―	126,919	630,329	―	630,329
顧客との契約から生じる収益	3,624,125	3,094,968	6,909,299	175,203	126,919	13,930,514	―	13,930,514
外部顧客への営業収益	3,624,125	3,094,968	6,909,299	175,203	126,919	13,930,514	―	13,930,514
セグメント間の内部営業収益又は振替高	534	24,202	9,000	―	37,275	71,011	△71,011	―
計	3,624,659	3,119,170	6,918,299	175,203	164,194	14,001,525	△71,011	13,930,514
セグメント利益又は損失(△)	137,602	614,172	328,633	42,246	△83,313	1,039,341	△409,794	629,547

(注)１　セグメント利益の調整額△409,794千円は、セグメント間取引消去1,709千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△408,084千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

３．報告セグメントの変更等に関する事項

第１四半期連結会計期間より、従来「アグリ事業」として記載していた報告セグメントについては、重要性が低下したため、「その他の事業」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第３四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを記載しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 (自　2023年４月１日 至　2023年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　2024年４月１日 至　2024年12月31日)
減価償却費	496,859千円	533,884千円